

一般財団法人 広島県環境保健協会 健康科学センター

事業年報

令和元年度（2019 年度）

目次

I.平成30年度事業計画の基本事項	1
II.協会運営	3
III.健康科学センター事業実績（分野別計画に係る特筆事項）	5
IV.社会貢献活動	17
V.関係団体事業への参加	21
VI.事業報告の附属明細書について	22

I. 2019 年度事業計画の基本事項

1. 基本理念

一般財団法人広島県環境保健協会の基本理念は、次のとおりである。

みんなの生命（いのち）をまもりたい。

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、
地域社会の発展に貢献します。

2. 第 1 次経営ビジョン

10 年後の協会のあるべき姿をまとめた、第 1 次経営ビジョン（25 年度から 34 年度）は次のとおりである。

《社会と共に》

■住民による公衆衛生活動を支援する環保協

県内の公衆衛生推進協議会をはじめとする各種団体の活動を積極的に支援し、住みよいまちづくりに取り組みます。

■健やかで安全・安心な暮らしを創る環保協

時代のニーズに対応した事業を通して、健康づくりと安全で安心して暮らせる生活環境づくりに取り組みます。

■社会に認められる環保協

広く環保協の存在意義を認知してもらうために、社会貢献活動や広報活動にも積極的に取り組みます。

《お客さまと共に》

■お客さまが感動するサービスを提供する環保協

常にお客さまの声に耳を傾け、感動していただけるサービスが提供できるよう真摯に取り組めます。

■確かな技術と豊富な知識でどのような声にも応えられる環保協

これまでに培った技術と知識に加え、新しい技術を取り入れながら、さまざまな要望にお応えできる体制づくりに取り組みます。

《職員と共に》

■職員が知恵と経験を共有している環保協

協会の目的を達成するために、職員一人ひとりの知恵と経験をチームで共有し、あらゆる問題の解決に取り組めます。

■一人ひとりがプロである誇りを持っていきいき働ける環保協

環保協の職員であることの自覚のもと、社会的責任を果たし、いきいき働ける職場環境づくりに取り組みます。

■公益事業を展開するための安定した経営ができる環保協

公益事業を展開するために、収益力の強化と時代の変化に耐えられる体制を整え、安定した経営に取り組めます。

3. 健康科学センター重点方針および戦略項目

2019 年度から 2022 年度の 4 カ年度に取り組む事業の基本となる、各センターの第 3 期重点方針および 2019 年度の戦略項目は次のとおりである。

(1) 重点方針

- ① 他機関との差別化を図り、お客様に選んでいただける健診機関を目指す。
- ② 施設内健診(人間ドック・来所健診)の増収を図る。
- ③ 巡回健診の収益確保のための業務改善を実施する。
- ④ ミス・クレームの発生を抑制する。
- ⑤ 技術力・精度向上のための人材育成を継続する。

(2) 戦略項目

- ① 受診者ニーズに応えた人間ドック(診療)の企画運営
- ② レディースデイ拡充等による既存顧客の確保と新規顧客の獲得
- ③ 巡回健診の既存顧客の確保と新規開拓、来所健診の受診者増
- ④ 基幹システムの更新を含めた IT 化の推進、作業効率の向上
- ⑤ 技術向上のための人材育成および優秀な人材の確保

Ⅱ. 協会運営

1. 評議員および役員

(1) 評議員の就任状況

2020 年 3 月現在

区 分	氏 名	所属団体職名
評 議 員	木 原 敏 博	公益財団法人広島県獣医師会会長
〃	井 上 浩 一	中国新聞社専務取締役営業本部長
〃	竹 永 靖 正	中国税理士会広島西支部顧問
〃	鈴 木 勝 治	公益財団法人公益法人協会副理事長
〃	田 中 純 子	広島大学大学院医系科学研究科疫学・疾病制御学教授
〃	桑 原 正 雄	広島県健康福祉局感染症・疾病管理センター長
〃	渡 邊 弘 司	一般社団法人広島県医師会常任理事
〃	岡 田 光 正	放送大学副学長
〃	中 越 信 和	広島大学大学院特任教授(国際協力研究科)
〃	今 岡 務	広島工業大学教授(地球環境学科)
〃	中 野 宏 幸	広島大学大学院教授(生物圏科学研究科)
〃	栗 栖 孝 子	広島県食生活改善推進員協議会会長
〃	梅 澤 恵 子	大崎上島町公衆衛生推進協議会会長
〃	信 長 眞	一般社団法人尾道市公衆衛生推進協議会理事長
〃	箕 田 英 紀	三次市公衆衛生推進協議会会長

※評議員全 15 人、定足数 8 人(過半数)。選任数範囲は 10 人から 17 人

(2) 役員の就任状況

2020 年 3 月現在

区 分	氏 名	所属団体職名
理 事	佐 藤 均	一般財団法人広島県環境保健協会理事長
〃	中 元 啓 三	一般財団法人広島県環境保健協会常務理事
〃	山 木 戸 道 則	中国税理士会税理士
〃	平 野 勝 正	広島商工会議所相談員、中小企業診断士、 デファクト・コンサルティング代表
〃	木 原 康 樹	国立大学法人広島大学 副学長(研究開発担当) 広島大学大学院医系科学研究科循環器内科学 教授
〃	水 谷 泰 之	一般財団法人ひろぎん経済研究所理事長
〃	今 津 俊 昭	廿日市市公衆衛生推進協議会会長
〃	園 尾 俊 昭	福山市公衆衛生推進協議会会長
〃	土 本 敏 明	呉市公衆衛生推進協議会理事
監 事	河 野 隆	広島総合法律会計事務所公認会計士
〃	宮 宗 弘 光	福山市公衆衛生推進協議会副会長

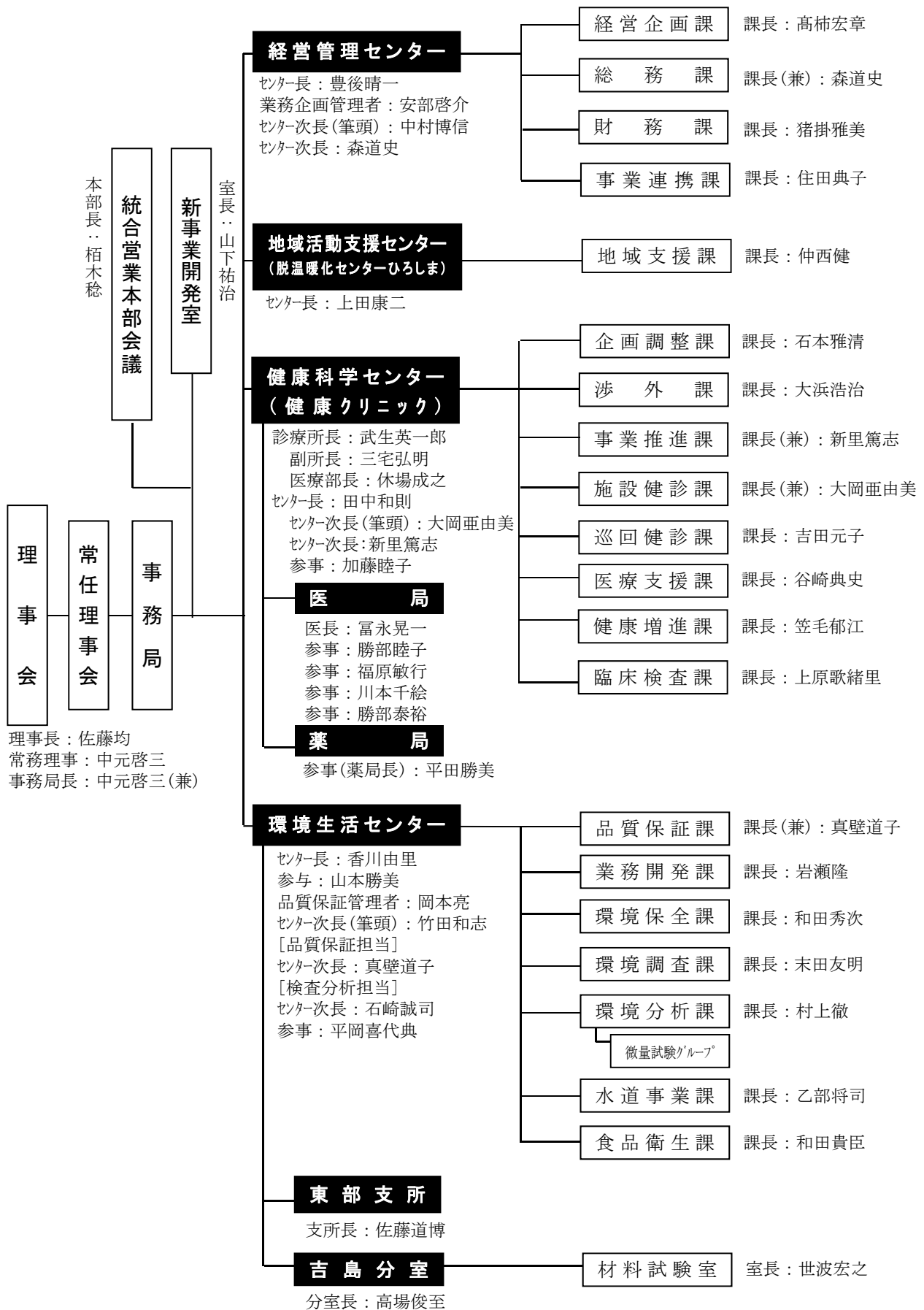
※理事全 9 人、定足数 5 人(過半数)。選任数範囲は 7 人から 12 人

※監事全 2 人、選任数範囲は 2 人から 3 人

2. 事務局組織

2019 年度は、経営管理センター及び健康科学センターの組織改編を行った。2020 年 3 月 31 日現在の職員数は 237 人であり、組織図は次頁のとおりである。

【事務局組織図（2020年3月31日現在）】



Ⅲ. 健康科学センター事業実績（分野別計画に係る特筆事項）

1. 禁煙支援事業

(1) 脱煙（禁煙）外来

事業内容	実施数（人）	延べ実施数（人）
禁煙希望者を対象に、保険診療または自由診療で禁煙補助薬とカウンセリングによる禁煙指導を実施し、禁煙を支援する。	6 (2)	230 (224)

*（ ）内は 2018 の実績

(2) 禁煙セミナー

コース	事業内容	実施数（人）
情報提供コース (集団セミナー)	喫煙者を対象に、肺年齢測定検査や呼気中一酸化炭素濃度測定検査を行う。合わせてたばこに関する情報を提供し、禁煙への動機付けを支援する。	156 (96)
標準コース	上記セミナーに加えて、個別面接と電話フォローによる禁煙支援を行う。	2 (7)
実施団体数	16 団体 (13)	

*（ ）内は 2018 の実績

2. 特定保健指導

(1) 事業内容

メタボリックシンドロームおよび予備軍を対象に、初回面接、通信を利用した継続支援、中間面接および最終評価を通じて生活習慣病予防に関する情報を提供し、行動変容を促して減量を支援する。

(2) 実施状況

① A 組合(巡回型)

実施時期：通年

支援区分	実施数(人)	実施日数(日)
積極的支援	269 (145)	延べ訪問日数 109 (102)
動機付け支援	162 (82)	
合計	431 (227)	

*（ ）内は 2018 の実績

《特定保健指導実施団体数および参加者数の推移》

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	2019 年度
実施団体数	21	27	24	25	18	17
グループ数	104	112	120	135	84	147
参加者数（人）	491	454	519	520	227	431

② B 組合(巡回型)

実施時期：11 月～

支援区分	実施数(人)	実施日数(日)
積極的支援	101(115)	延べ訪問日数 64(52)
動機付け支援	107 (99)	
合計	208(214)	

* () 内は 2018 の実績

③ C 市住民(巡回型)

実施時期：第 1 期 10 月、第 2 期 12 月、第 3 期 1 月、第 4 期 3 月

支援区分	実施数(人)	実施日数(日)
積極的支援	19 (13)	延べ訪問日数 50 (51)
動機付け支援	81 (111)	
合計	100 (124)	

* () 内は 2018 の実績

④ 施設内(来所型)

支援区分	実施数(人)	実施団体数： 19 団体(16 団体)	
積極的支援	131 (98)	D 組合	9(7)
動機付け支援	208(148)	E 組合	6(6)
合計	339(246)	F 組合	2(2)
		D 組合	2(1)

* () 内は 2018 の実績

3. 重症化予防対策(受診勧奨)

(1) 事業内容

糖尿病要治療判定者のうち、ハイリスクかつ未治療である者(HbA1c7.0%以上または空腹時血糖 130mg/dl 以上)に対して保健指導と受診勧奨を行う。

(2) 実施状況

実施時期：通年

支援区分	実施数(人)	実施日数(日)
受診勧奨	7 (6)	延べ訪問日数 7(3) *6 団体(3 団体)

* () 内は 2018 の実績

4. 講師派遣

(1) 実施内容

実施月日	依頼者等	実施内容	参加者数
4月28日	横川ふしぎ市	骨密度測定結果説明 担当：笠毛管理栄養士	109人
7月13日	ひろしまライフ スタイル博 2019	骨密度測定結果説明 担当：松本保健師	187人
9月7日	A 健保組合	「職場における腰痛予防対策」 担当：松本保健師	70人
9月17日	B 大学	「たばこセミナー～興味本位が命取り～」 担当：藤江保健師	167人
9月20日	広島県環境保健協会	「禁煙応援セミナー ～令和元年、禁煙元年～」 担当：岡本保健師	24人
10月2日	C 社	「禁煙セミナー きれいな空気を吸ってみませんか?～」 担当：藤江保健師	25人
10月4日		「禁煙セミナー きれいな空気を吸ってみませんか?～」 担当：品川保健師	7人
10月8日		「禁煙セミナー きれいな空気を吸ってみませんか?～」 担当：藤江保健師	18人
10月26日	フードフェスタ	骨密度測定結果説明 担当：笠毛管理栄養士	106人
11月7日	C 社(D 工場)	「禁煙セミナー きれいな空気を吸ってみませんか?～」 担当：藤江保健師	11人
11月10日	介護の日フェスタ in 広島 2019	骨密度測定結果説明 担当：笠毛管理栄養士	119人
11月12日	広島県産業安全衛生 大会	T H P デモンストレーション 担当：笠毛管理栄養士	2人
11月14日	C 社(D 工場)	「禁煙セミナー きれいな空気を吸ってみませんか?～」 担当：藤江保健師	3人
11月26日	キャラバンフィット ネス(小国店)	「健康づくりミニセミナー ～腸活で健やかな毎日を～」 担当：笠毛管理栄養士	11人
11月28日	キャラバンフィット ネス(熊野店)	「健康づくりミニセミナー ～腸活で健やかな毎日を～」 担当：笠毛管理栄養士	8人
11月29日	キャラバンフィット ネス(安浦店)	「健康づくりミニセミナー ～腸活で健やかな毎日を～」 担当：笠毛管理栄養士	15人
12月3日	キャラバンフィット ネス(かんほきょう 店)	「健康づくりミニセミナー ～腸活で健やかな毎日を～」 担当：笠毛管理栄養士	12人
12月4日	キャラバンフィット ネス(早瀬店)	「健康づくりミニセミナー ～腸活で健やかな毎日を～」 担当：笠毛管理栄養士	15人
12月11日	E 社	各種健康講座「禁煙セミナー」 担当：岡本保健師	95人
1月11日	F 病院	各種健康講座 「メタボリックシンドローム改善セミナー」 担当：岡本保健師	18人
合 計 20 回 (合 計 5 回)			延べ 1,022 人 (426 人)

* () 内は 2018 の実績

5. 健康教育に係る事業 ～健康相談事業～

(1) ねらい

健康診断や人間ドック受診後の結果を正しく理解し、改善すべき目標を明確化して行動変容への動機づけや相談を行い、対象者の健康増進に資する。

(2) 実施内容

二次検査(A市職員定期健康診断再検査)

単位：人

内 容	医師、看護師(保健師)による事業所訪問(全14事業所、各月1回) 再検査の実施(一次健診後の二次検査)	
項 目	事業所	受診者数
実施結果	事業所 A	26(43)
	事業所 B	111(120)
	事業所 C	49(91)
	事業所 D	136(154)
	事業所 E	120(150)
	事業所 F	97(130)
	事業所 G	93(81)
	事業所 H	125(163)
	事業所 I	16(21)
	事業所 J	17(18)
	事業所 K	15(10)
	事業所 L	34(29)
	事業所 M	37(29)
	事業所 N	24(26)
	事業所 O	0(17)
合 計	14 事業所のべ 124 回	900(1,080)
報 告	各事業所とも毎月 1 回の二次検査を実施している。二次検査の実施数は、上の表に示すとおりである。なお、5 月・6 月・7 月は二次検査を実施していない。 ※2019 年度より事業所 O は実施なし	

* () 内は 2018 の実績

6. 人間ドックおよび診療

(1) ねらい

健康保険・共済組合被保険者、個人・団体会員を対象とした多項目総合健診。検査項目の組み合わせにより各種コースを設定し、疾病の早期発見、早期治療に努める。

また、生活習慣病治療のシステム化により、指導管理を実施する。

(2) 実施内容

①人間ドック

2019 年度の人間ドックの受診状況等は、各表のとおりである。

コース別受診者数

単位：人

宿泊 ドック	一日ドック			半日ドック				受診者総数
	Sコース	Aコース	小計	Bコース	Cコース	Dコース	小計	
331 (328)	3,192 (3,196)	1,299 (1,357)	4,491 (4,553)	2,464 (2,415)	1,390 (1,516)	6,090 (5,727)	9,944 (9,658)	14,766 (14,539)

* () 内は 2018 の実績

性別年代別受診状況

単位：人

区分	～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～	合計
男性	63	122	864	1,277	1,573	1,283	1,088	1,050	853	910	9,083
女性	26	60	495	758	997	843	762	616	512	614	5,683
合計	89	182	1,359	2,035	2,570	2,126	1,850	1,666	1,365	1,524	14,766

性別年齢別判定結果

単位：人

区分		～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～	合計	
												人数	割合
異常なし	男性	2	1	8	9	4	0	1	0	0	0	25	0.3%
	女性	1	1	13	3	4	0	1	0	0	0	23	0.4%
日常生活 支障なし	男性	9	10	53	41	30	13	2	2	1	1	162	1.8%
	女性	3	3	41	25	24	14	5	6	1	1	123	2.2%
要経過 観察	男性	32	60	399	547	559	383	237	155	109	71	2,552	28.1%
	女性	16	31	271	365	457	332	251	174	103	61	2,061	36.3%
要再検査	男性	9	28	173	273	297	207	152	124	75	57	1,395	15.4%
	女性	1	10	47	113	127	132	103	64	55	36	688	12.1%
要精密 検査	男性	9	20	122	186	287	225	221	190	149	164	1,573	17.3%
	女性	4	11	88	149	199	179	153	137	120	134	1,174	20.7%
要受診	男性	2	3	79	101	154	127	96	99	66	58	785	8.6%
	女性	1	2	22	62	102	75	70	50	38	35	457	8.0%
要継続 治療	男性	0	0	30	120	242	328	379	480	453	559	2,591	28.5%
	女性	0	2	13	41	84	111	179	185	195	347	1,157	20.4%
合計	男性	63	122	864	1,277	1,573	1,283	1,088	1,050	853	910	9,083	100.0%
	女性	26	60	495	758	997	843	762	616	512	614	5,683	100.0%

性別判定結果

単位：人

区分		異常なし	支障なし	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	要継続治療	有所見	合計
男性	人数	25	162	2,552	1,395	1,573	785	2,591	8,896	9,083
	割合	0.3%	1.8%	28.1%	15.4%	17.3%	8.6%	28.5%	97.9%	100.0%
女性	人数	23	123	2,061	688	1,174	457	1,157	5,537	5,683
	割合	0.4%	2.2%	36.3%	12.1%	20.7%	8.0%	20.4%	97.4%	100.0%
合計	人数	48	285	4,613	2,083	2,747	1,242	3,748	14,433	14,766
	割合	0.3%	1.9%	31.2%	14.1%	18.6%	8.4%	25.4%	97.7%	100.0%

過去5年間の有所見率推移

単位：％

区分	年度				
	2015	2016	2017	2018	2019
男性	97.4%	97.8%	97.6%	97.6%	97.9%
女性	97.1%	97.0%	97.4%	97.1%	97.4%
全体	97.3%	97.5%	97.5%	97.4%	97.7%

生活習慣病関連因子 5 項目の有所見状況

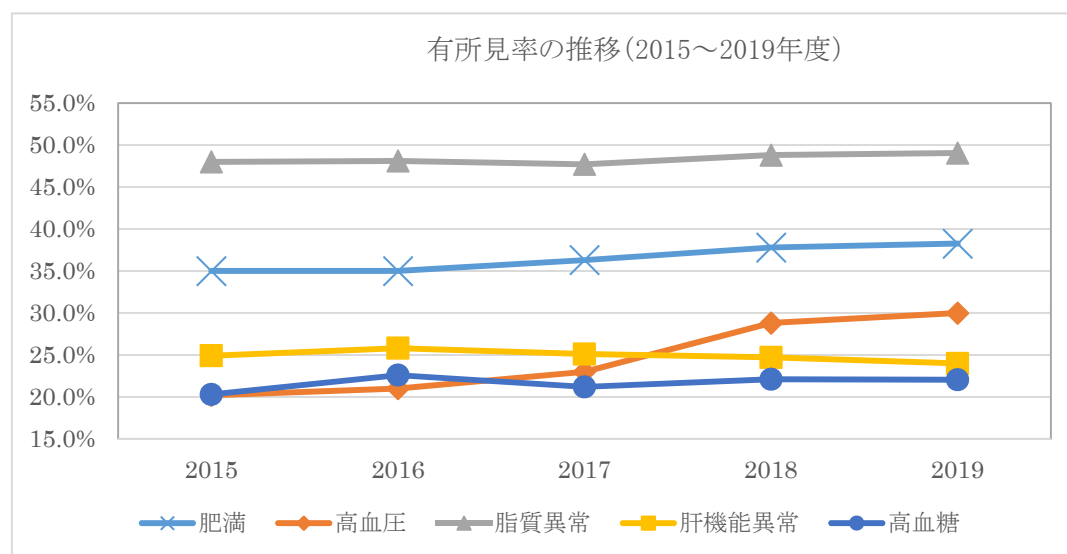
単位：人

区分		肥満	高血圧	脂質異常	肝機能異常	高血糖
受診者数		14,766	14,766	14,765	14,765	14,766
有所見者数	男性	4,526	3,190	4,735	2,792	2,525
	女性	1,123	1,238	2,507	748	730
	合計	5,649	4,428	7,242	3,540	3,255
	有所見率	38.3%	30.0%	49.0%	24.0%	22.0%

生活習慣病関連因子 5 項目の有所見率推移

単位：%

区分	年度				
	2015	2016	2017	2018	2019
肥満	35.0%	35.0%	36.3%	37.8%	38.3%
高血圧	20.2%	21.0%	23.0%	28.8%	30.0%
脂質異常	48.0%	48.1%	47.7%	48.8%	49.0%
肝機能異常	24.9%	25.8%	25.1%	24.7%	24.0%
高血糖	20.3%	22.6%	21.2%	22.1%	22.0%



②その他の検診・検査

単位：人

子宮がん	マンモグラフィ	乳腺エコー	脳ドック	肺ドック
4,224 (4,136)	3,592 (3,621)	1,625 (1,481)	248 (242)	77 (83)
腹部エコー	骨密度	胃カメラ	更年期ドック	PET
9,572 (9,279)	1,671 (1,611)	4,323 (2,870)	28 (38)	13 (9)

* () 内は 2018 の実績

③事後指導

単位：回

項 目	実施内容	実施数
健康管理指導	人間ドックの診察後、検査結果の説明、必要な二次検査の内容や受診方法、生活改善ポイントを個別に指導	11,846 (5,559)
診療栄養指導	人間ドック受診後再来した受診者に対して保険診療で栄養分析、栄養処方、指導を実施	40 (111)
腸内フローラ健康指導	腸内フローラ検査の結果説明と結果に基づいた腸内環境改善ポイントを指導	21 (－)
労災二次特定保健指導	脳・心臓疾患を発症する危険性が高いと診断された対象者に、二次健康診断結果に基づいた発症予防の保健指導（栄養・運動・生活指導）を実施	4 (－)
合 計		11,911 (5,670)

* () 内は 2018 の実績

* 2019 年度から健診後の結果説明、保健指導、受診勧奨のいずれかを実施した人数を健康管理指導として計上

* 腸内フローラ健康指導は、2019 年 4 月から開始

* 労災二次特定保健指導は、2019 年度から計上(昨年度までは診療栄養指導内で計上)

7. 特定外来診療(生活習慣病改善プログラム)

事業内容	プログラム作成(人)
生活習慣病のリスク者に対して、検査データ、家族歴、生活習慣も含めたリスクチェックを行い、個々に応じた療養計画を作成し指導する。	33 (83)

* () 内は 2018 の実績

8. 精密検査

単位：人

検査項目		実施件数	検査項目		実施件数	検査項目	実施件数	
内視鏡検査	上 部	325 (253)	糖負荷試験		0 (2)	超音波検査	乳 腺	8 (7)
	下 部	279 (274)	便潜血検査		28 (31)		腹 部	273 (287)
X 線検査	胸部単純	39 (32)	尿一般検査		296 (281)		心 臓	103 (110)
	マンモグラフィ	3 (4)	細胞診検査	尿	9 (10)		甲状腺	160 (178)
	DXA	47 (46)		喀痰	1 (1)		頸動脈	137 (161)
	その他	5 (10)	心電図検査		39 (19)		ドプラ	3 (3)
C T 検査	頭部撮影	1 (0)	ホルター心電図検査		6 (7)			
	頭部造影	0 (0)	睡眠ポリグラフィ (PSG)		48 (57)			
	躯幹撮影	397 (368)	肺機能検査		1 (1)			
	躯幹造影	7 (9)	脈波測定		4 (8)			

* () 内は 2018 の実績

9. 職域および地域保健健診

(1) 定期健康診断および特殊健診

2019年度の定期健康診断の受診状況は、各表のとおりである。

定期健康診断等の受診状況

単位：人

事業内容	項 目	受診者数
職域の労働者を対象とした労働安全衛生法に基づく健康診断	一般定期健康診断	35,353(33,253)
	雇入時健康診断	576(717)
じん肺・有機溶剤・鉛・電離放射線・特定化学物質等 特殊健康診断		8,367(8,159)
VDT・騒音・深夜業他行政指導に基づく健診、B型肝炎等の特定業務健診		16,091(15,237)

* () 内は2018の実績

注記：一般定期健康診断の受診者数は、本年報作成のため再集計した後のデータである（再集計前 35,279）

性別年代別受診状況

単位：人

区分	～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～	合計
男性	5,084	3,558	2,247	2,512	2,825	2,200	2,013	1,447	721	377	22,984
女性	3,320	1,874	1,130	1,268	1,506	1,133	998	692	299	149	12,369
合計	8,404	5,432	3,377	3,780	4,331	3,333	3,011	2,139	1,020	526	35,353

性別年齢別判定結果

単位：人

区分		～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～	合計	
												人数	割合
異常なし	男性	1,060	605	272	313	248	153	159	79	16	1	2,906	12.6%
	女性	810	426	235	336	369	222	215	90	17	5	2,725	22.0%
日常生活 支障なし	男性	767	480	297	261	204	105	94	54	11	2	2,275	9.9%
	女性	688	372	186	158	148	90	95	59	15	6	1,817	14.7%
要経過観 察	男性	2,204	1,478	846	782	900	603	439	278	129	50	7,709	33.5%
	女性	1,400	741	446	441	514	347	234	164	62	26	4,375	35.4%
要再検査	男性	685	631	476	609	679	535	467	293	133	45	4,553	19.8%
	女性	211	168	125	134	185	185	180	141	51	21	1,401	11.3%
要精密検 査	男性	228	195	160	198	223	199	183	152	77	36	1,651	7.2%
	女性	121	86	47	68	73	73	65	50	26	15	624	5.0%
要受診	男性	96	122	124	190	294	238	254	180	88	53	1,639	7.1%
	女性	71	66	72	101	150	106	63	54	30	18	731	5.9%
要継続治 療	男性	44	47	72	159	277	367	417	411	267	190	2,251	9.8%
	女性	19	15	19	30	67	110	146	134	98	58	696	5.6%
合計	男性	5,084	3,558	2,247	2,512	2,825	2,200	2,013	1,447	721	377	22,984	100.0%
	女性	3,320	1,874	1,130	1,268	1,506	1,133	998	692	299	149	12,369	100.0%

性別判定結果

単位：人

区分		異常なし	支障なし	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	要継続治療	有所見	合計
男性	人数	2,906	2,275	7,709	4,553	1,651	1,639	2,251	17,803	22,984
	割合	12.6%	9.9%	33.5%	19.8%	7.2%	7.1%	9.8%	77.5%	100.0%
女性	人数	2,725	1,817	4,375	1,401	624	731	696	7,827	12,369
	割合	22.0%	14.7%	35.4%	11.3%	5.0%	5.9%	5.6%	63.3%	100.0%
合計	人数	5,631	4,092	12,084	5,954	2,275	2,370	2,947	25,630	35,353
	割合	15.9%	11.6%	34.2%	16.8%	6.4%	6.7%	8.3%	72.5%	100.0%

過去 5 年間の有所見率推移

単位：％

区分	年度				
	2015	2016	2017	2018	2019
男性	74.6%	75.0%	74.7%	76.4%	77.5%
女性	58.7%	59.1%	65.7%	67.2%	63.3%
全体	69.1%	69.5%	71.9%	73.5%	72.5%

生活習慣病関連因子 5 項目の有所見状況

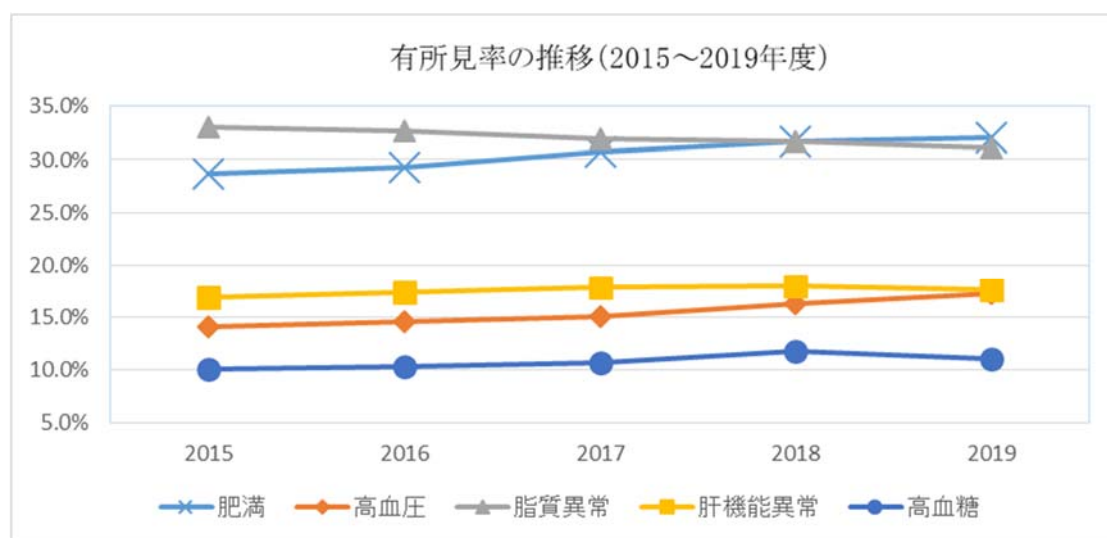
単位：人

区分		肥満	高血圧	脂質異常	肝機能異常	高血糖
受診者数		31,688	34,128	27,763	27,821	32,400
有所見者数	男性	8,839	4,864	6,664	4,510	2,839
	女性	1,513	1,256	2,230	518	777
	合計	10,352	6,120	8,894	5,028	3,616
	有所見率	32.7%	17.9%	32.0%	18.1%	11.2%

生活習慣病関連因子 5 項目の有所見率推移

単位：％

区分	年度				
	2015	2016	2017	2018	2019
肥満	28.7%	29.3%	30.7%	31.7%	32.7%
高血圧	14.1%	14.5%	15.0%	16.3%	17.9%
脂質異常	33.1%	32.7%	31.9%	31.7%	32.0%
肝機能異常	16.9%	17.4%	17.8%	18.0%	18.1%
高血糖	10.0%	10.3%	10.6%	11.7%	11.2%



(2) 特定健康診査

単位：人

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民を対象とした高齢者の医療の確保に関する法律に基づく健康診断	—	170(159)

* () 内は 2018 の実績

(3) 大腸がん検診(便潜血検査)

単位：人

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に、免疫法による便潜血反応検査	415 事業所 (370 事業所)	10,192(9,172)

* () 内は 2018 の実績

性別判定結果

単位：人

区分		異常なし	支障なし	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	要継続治療	合計	
									人数	内、有所見者
男性	人数	6,506	0	0	0	416	0	0	6,922	416
	割合	94.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	0.0%	0.0%	100.0%	6.0%
女性	人数	3,079	0	0	46	145	0	0	3,270	191
	割合	94.2%	0.0%	0.0%	1.4%	4.4%	0.0%	0.0%	100.0%	5.8%
合計	人数	9,585	0	0	46	561	0	0	10,192	607
	割合	94.0%	0.0%	0.0%	0.5%	5.5%	0.0%	0.0%	100.0%	6.0%

(4) 胃がん検診(ペプシノーゲン検査)

単位：人

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に、血液による胃がん検診(ペプシノーゲン検査)	127 事業所 (127 事業所)	914(1,928)

* () 内は 2018 の実績

注記：受診者数は、本年報作成のため再集計した後のデータである(再集計前 1,452)

性別判定結果

単位：人

区分		異常なし	支障なし	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	要継続治療	合計	
									人数	内、有所見者
男性	人数	679	0	0	0	19	0	0	698	19
	割合	97.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	100.0%	2.7%
女性	人数	210	0	0	0	6	0	0	216	6
	割合	97.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	100.0%	2.8%
合計	人数	889	0	0	0	25	0	0	914	25
	割合	97.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	100.0%	2.7%

(5) 前立腺がん検診(PSA 検査)

単位：人

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に、血液による前立腺がん検診(PSA 検査)	100 事業所 (93 事業所)	700(486)

* () 内は 2018 の実績

性別判定結果(男性のみ)

単位：人

区分		異常なし	支障なし	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	要継続治療	合計	
									人数	内、有所見者
男性	人数	683	0	0	0	17	0	0	700	17
	割合	97.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	100.0%	2.4%

(6) 肝炎検診

単位：人

事業内容		実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に肝炎対策の検診を実施。検査内容は、HCV 抗体、HBs 抗原・抗体検査等	B 型肝炎	75 事業所 (83 事業所)	849(797)
	C 型肝炎	35 事業所 (41 事業所)	225(219)

* () 内は 2018 の実績

肝炎健診結果

単位：人

区分	受診者数	陰性	陽性	陽性率
B型肝炎	849	844	5	0.6%
C型肝炎	225	225	0	0.0%

10. 学校保健に係る健診

事業内容				
幼稚園、小中学校、高等学校の児童・生徒の諸検査および大学生の健康診断				
尿検査	寄生虫卵検査	蛭虫卵検査	心電図検査	学生健診
16,136 件 (15,952 件)	0 件 (0 件)	349 件 (654 件)	5,670 件 (4,919 件)	7,394 人 (7,756 人)

* () 内は 2018 の実績

11. 臨床検査技師法(登録衛生検査所)に基づく検査分析事業

単位：件

事業内容	事業所数	検査件数
食品衛生法、労働安全衛生法に基づく食品取扱い従事者、給食従事者を対象に、腸内細菌（赤痢・腸チフス・パラチフス・その他のサルモネラ）の保菌検索	1,067 (1,133)	21,707 (21,459)
腸管出血性大腸菌 O157、病原性大腸菌群 ほか	2,795 (2,644)	15,942 (15,527)
合 計	3,862 (3,777)	37,649 (36,986)

* () 内は 2018 の実績

12. 悪性腫瘍発見数

がん症例数(疑いを含む)

単位：件

種 別	件 数	種 別	件 数
食道・胃・十二指腸	24(11)	前立腺・男性性器	2(2)
肺・胸膜	15(6)	膵臓	0(2)
甲状腺	7(4)	乳腺	13(7)
大腸・肛門	7(12)	腎臓がん	2(0)
子宮・女性性器	4(3)	膀胱がん	0(0)
胸部 NOS・縦隔・気管	1(0)	肝臓	2(0)
血液・造血器・リンパ節	0(0)		
合計 77(47)			

* () 内は 2018 の実績(人間ドック学会報告分)

2020 年 4 月 1 日現在返信状集計(施設内・巡回)

IV. 社会貢献活動

1. 協会主体活動

(1) 天満川左岸美化活動

毎週1回、センター交代制で当協会周辺の河川敷および歩道の散乱ごみを回収した。

実施回数	概 要	参加人数	回収ごみ量
41 回	場 所：横川新橋～中広大橋の区域 時 間：主に 8:30～9:00	延べ 220 人 (延べ 72 人)	27.70 kg (13.20 kg)

* () 内は 2018 年度実績

(2) 『天満川・自然観察&ウォーキングマップ』を活用した自然観察会

「植樹体験」をテーマに準備を進めたが、天満川護岸が堤防であることから許可を取得することが困難であり、2019年度の開催は見送った。

(3) ごみゼロ・クリーンウォーク

きれいなひろしま・まちづくり市民会議主催の「ごみゼロ・クリーンウォーク」に構成団体として参加し、指定コースの散乱ごみを回収した。参加人数は、協会役職員とその家族である。

実施回数	概 要	参加人数
1 回	日 時：6 月 9 日 (日) 10:30～12:20 コース：公衆衛生会館⇒横川新橋⇒三篠橋 ⇒旧市民球場跡地 内 容：河川敷や遊歩道の散乱ごみなどを回収	118 人 (104 人)

* () 内は 2018 年度実績

(4) 平和記念公園一斉清掃

特定非営利活動法人広島市公衆衛生推進協議会および広島市主催の「平和記念公園一斉清掃」に参加し、所定場所の散乱ごみなどを回収した。

実施回数	概 要	参加人数
1 回	日 時：8 月 1 日 (木) 7:10～8:00 場 所：平和公園敷地内 内 容：指定された範囲の散乱ごみなどを回収	48 人 (45 人)

* () 内は 2018 年度実績

(5) 献血活動

協会職員と近隣の住民を対象として400ml献血を実施した。献血は、広島県赤十字血液センターの協力により、献血バスで行った。

実施回数	概 要	申込人数	実施人数
第 1 回	日 時：8 月 8 日 (木) 14:00～16:30 場 所：公衆衛生会館	31 人 (26 人)	24 人 (22 人)
第 2 回	日 時：1 月 30 日 (木) 14:00～16:30 場 所：公衆衛生会館	29 人 (23 人)	22 人 (17 人)
合 計		人 (50 人)	人 (46 人)

* () 内は 2018 年度実績

(6) 環保協前天満川クリーン作戦

水環境の改善と環境美化意識の向上をねらいに、近隣の住民や事業所と協力して河川内と遊歩道の清掃を行った。

実施回数	概 要	参加人数	回収ごみ量
1 回	日 時：9 月 7 日（土） 8：30～10：30 場 所：横川新橋～中広大橋の区域 天満川河川内および右岸・左岸 の遊歩道 内 容：天満川の右岸・左岸の遊歩道に 捨てられている散乱ごみの回 収、河川内に捨てられている散 乱ごみの回収	118 人 (92 人)	軽トラック 約 3 台分

*（ ）内は 2018 年度実績

(7) ミヤジマトンボ生息地清掃活動

国内で広島県廿日市市の宮島にのみ生息する絶滅危惧種のミヤジマトンボの保全活動のため、ミヤジマトンボ保護管理連絡協議会の指導のもと、生息地の漂着ゴミの清掃活動を実施した。この活動は、協会創立 60 周年記念事業に引き続き、協会有志で実施したものである。

実施回数	概 要	参加人数	回収ごみ量
1 回	日 時：7 月 20 日（土） 8：30～12：00 場 所：島内の海岸 内 容：海岸の漂着ごみ・生息域のごみ の回収、排水路の整備、回収ご みの分別	30 人	軽トラック 約 1 台分

(8) 地域活性化事業に協力

横川商店街連合会からの要請により、商店街主催事業に当協会から看護師を派遣した。

日 時	定例運営委員会・研修等	参加者数
8 月 11 日	よこがわ 川・夏フェス	2 人
10 月 26 日	横川ゾンビナイト	2 人
計 2 回		4 人

2. センター主体活動

(1) 広島医療ネットワーク(メネット広島)

①概要

広島県内の医師および大学関係者がインターネットを通じて医療情報の交流を促進し、地域医療の活性化と医療資源の活用を図ることを目的としている。当協会は、事務局として運営にあっている。

②実施内容

日 時	定例運営委員会・研修等	参加者数
4月12日	第176回MENET広島定例運営委員会	6人
4月25日	第22回MENET広島定例総会	8人
5月25日	第9回公開市民フォーラム テーマ：『人生の最期を穏やかに迎えるために』 ～「私のこころづもり」を考えてみませんか～ 【講師】 よりしま内科外科医院 院長 頼島 敬先生 医療法人長久堂野村病院 院長 野村 真哉先生 広島市立安佐市民病院緩和ケア内科副部長 谷口 真理先生	67人
6月14日	第177回MENET広島定例運営委員会	5人
7月5日	第178回MENET広島定例運営委員会	5人
8月2日	第179回MENET広島定例運営委員会	7人
9月13日	第180回MENET広島定例運営委員会	5人
10月11日	第181回MENET広島定例運営委員会	5人
1月10日	第182回MENET広島定例運営委員会	6人
2月1日	第13回田坂メモリアルレクチャー1日目 【講師】伊賀内科・循環器科 伊賀 幹二先生	43人
2月2日	第13回田坂メモリアルレクチャー2日目 【講師】大船中央病院 院長 須藤 博先生	49人
3月13日	第183回MENET広島定例運営委員会	5人
	計12回	211人

(2) 広島県禁煙支援ネットワーク

①概要

禁煙支援ネットワークは、広島県内の医療保健ならびに学校教育関係に従事する人たちの広範な連携によって、たばこの害から県民の健康を守ることを目的としており、当協会は事務局として運営にあっている。

②実施内容

実施日	会議・研修等	出席者人数
7月11日	第33回運営委員会（於：広島県環境保健協会）	9人
10月12日	第34回運営委員会（於：広島県医師会館）	11人
10月13日	広島県禁煙支援ネットワーク公開講座（第17回研修会） （於：広島県医師会館） ●パネル展示 ファイザー株式会社、グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社 ●基調講演「Smoke-Free から Tobacco-Free へ」 広島県禁煙支援ネットワーク 運営委員長 川根 博司	87人

実施日	会議・研修等	出席者人数
10月13日	●情報提供 ①『禁煙外来開設1年間を振り返って』 独立行政法人国立病院機構福山医療センター 禁煙外来 早川 由季子 ②『節目年齢歯科健康診査のデータに基づく喫煙と健康についての考察』 一般社団法人広島県歯科医師会 地域保健部常任委員 平野 浩史 ③『広島市健康づくり計画 元気じゃけんひろしま 21(第2次) 中間見直しについて』 広島市健康福祉局保健部健康推進課 中西 貴浩 ④『たばこの病気 COPD に対する当院の取り組み』 国家公務員共済組合連合会吉島病院 外来主任 辰巳 由実子 ⑤『薬局薬剤師の禁煙支援状況(その3)』 公益社団法人広島県薬剤師会 専務理事 村上 信行 ⑥『広島県の受動喫煙防止対策について』 広島県健康福祉局がん対策課 課長 豊田 義政 ●特別講演「脱ニコチン！環境・治療・教育から考える」 ～岩森茂先生と広島県医師会の歩み～ 一般社団法人広島県医師会 副会長 津谷 隆史	87人
計 3 回		107人

V. 関係団体事業・研修会への参加

1. 主な関係団体事業への参加

①(公財) 予防医学事業中央会

期 日	行事内容	場 所	出席者
7 月 10 日	全国運営会議	東京都 グランドヒル市ヶ谷	大岡センター次長
8 月 29 日 ～30 日	全国情報統計研修会	栃木県 総合文化センター	三好主任主事 宍戸主任主事
11 月 7 日 ～8 日	予防医学事業推進中国・四国地区会議	島根県 ホテルグランヴィア広島	大岡センター次長 大浜課長 角森主任技師
11 月 21 日 ～22 日	全国運営会議・全国大会	香川県 JR ホテルクレメント高松	田中センター長 大浜課長
12 月 19 日 ～20 日	特定保健指導指導者研修	東京都 保健会館	西川技師
2 月 6 日 ～7 日	全国業務研修会	群馬県 ホテルメトロポリタン 高崎	高場主任主事 河野主事
2 月 26 日 ～28 日	技術運営会議および技術研究会	宮城県 ホテルメトロポリタン 仙台	新里センター次長 法谷技師 山田技師

②(公社) 全国労働衛生団体連合会

期 日	行事内容	場 所	出席者
6 月 13 日	全国労働衛生団体連合会通常総会	東京都 浅草ビューホテル	田中センター長 大岡センター次長
10 月 29 日	50 周年記念式典	東京都 浅草ビューホテル	佐藤理事長 新里センター次長
2 月 21 日	中国・四国地方協議会	岡山県 倉敷アイビースクエア	大岡センター次長 河野主事

VI. 事業報告の附属明細書について

2019 年度事業報告においては、一般社団法人および一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

関係法令（抜）

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 (平成十八年六月二日法律第四十八号)

第三款 計算書類等

(計算書類等の作成及び保存)

第二百二十三条 一般社団法人は、法務省令で定めるところにより、その成立の日における貸借対照表を作成しなければならない。

2 一般社団法人は、法務省令で定めるところにより、各事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び損益計算書をいう。以下この款において同じ。）及び事業報告並びにこれらの附属明細書を作成しなければならない。

3 計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書は、電磁的記録をもって作成することができる。

4 一般社団法人は、計算書類を作成した時から十年間、当該計算書類及びその附属明細書を保存しなければならない。

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則 (平成十九年四月二十日法務書令第二十八号)

第四款 事業報告

第三十四条 法第二百二十三条第二項の規定により作成すべき事業報告及びその附属明細書については、この条の定めるところによる。ただし、他の法令に別段の定めがある場合は、この限りでない。

2 事業報告は、次に掲げる事項をその内容としなければならない。

一 当該一般社団法人の状況に関する重要な事項（計算書類及びその附属明細書の内容となる事項を除く。）

二 法第七十六条第三項第三号及び第九十条第四項第五号に規定する体制の整備についての決定又は決議があるときは、その決定又は決議の内容の概要

3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。